

建築班

高野 橋本 西田 春田
Takano Hashimoto Nishida Haruta

1 はじめに

建築班では、「様々な模型製作」をテーマに一年間取り組んできました。今年度は「つまようじ」を主な材料として使い、コンセプトに沿って忠実に再現できることを目指しました。

2 年間計画

月	活動内容
4月	鉄道模型コンテスト
5月	鉄道模型コンテスト
6月	鉄道模型コンテスト
7月	つまようじタワー
8月	つまようじタワー
9月	つまようじタワー
10月	つまようじタワー廃材利用デザイン
11月	つまようじタワー廃材利用デザイン
12月	つまようじタワー廃材利用デザイン
1月	発表会準備、発表会、作品展準備



5 つまようじタワー廃材利用デザイン

つまようじタワー耐震コンテストで使用したつまようじ(こけし部分)や土台(MDF)を活用し、新たなデザインを考えました。



3 鉄道模型コンテスト

鉄道模型コンテスト 2019 に参加し、「車窓から眺める建築物展」というテーマで作成し、ベストファンタジー賞、ベストクリエイティブ賞を受賞しました。使用した材料はほとんどが爪楊枝で、他には身近にあるホウキやゴザを使いました。なるべくお金や専門の材料を使わずに、身近にあるものを創意工夫して使用することも、今回の私達のテーマの1つでした。



4 つまようじタワー耐震コンテスト

今年度は3年建築班から4人が挑戦しました。昨年度は4位だったので、敗因や優勝作品を分析し、対策を練って取り組んだ結果、準優勝することができました。来年度は優勝を目指して欲しいと思います。

6 感想

・高野

鉄道模型コンテストでは、賞を取ることができて嬉しかったです。また、つまようじアートでは、どんどやをテーマにした作品を作りました。

・橋本

2年間、建築班に所属し、スケール感を培いながら、身のまわりにある物を活かした作品作りに取り組みました。特に、今年度は身近にある物や使い終わった物を再利用して制作した作品が多くありました。いらなくなった物を捨てる前に、「コレをこうすればアレっぽくなる！」と考えられるようになると、あなたはもうプロの建築班です。担当の永元先生も面白いので、ぜひ建築班へ来て下さい。

・西田

建築班は細かな作業が多いですが、作りあげた時の達成感を味わうことができ、加えて結果が出た時はとても嬉しかったです。もう一度つまようじタワー耐震コンテストに出て優勝したかったです！濃い2年間でした！！

・春田

私は2年間建築班として活動して、様々な作品を作ってきました。その中で、鉄道模型やつまようじタワー耐震コンテストで、たくさんの賞状をもらえたことがすごく嬉しかったです。

